

無料小冊子

離職率20%から 1%への 成功の秘訣

実証済みの人事評価メソッド

「笑認システム」が組織を変える

ハートサービスグループで実証

3人に1人がうれし涙・リファラル採用も実現

著 伊藤 巧

真和経営合同会社 人事組織コンサルタント

「また辞めた」――その痛みを、変えられます

優秀な人材が突然辞める。採用してもすぐ辞める。残った社員が疲弊する。
この悪循環は、多くの中小企業の社長が抱える深刻な問題です。

ハートサービスグループでは、独自に開発した「笑認システム」を導入した結果、
離職率が劇的に低下しました。さらに社員が自ら仲間を紹介する
リファラル採用まで実現。「激励評価表」を渡された社員の
3人に1人がうれし涙を流すという、感動的な変化が起きています。

笑認システムとは、「数字で測れない陰の貢献が見える化し、
仲間の良いところを認め合う」人事評価の仕組みです。
この小冊子では、その全体像と実践ステップをお伝えします。

この小冊子で得られること

- ・なぜ「認め合う文化」が離職率を激減させるのか
- ・笑認システム4つの要素と導入ステップ

退職理由の「表」と「裏」

退職届に書かれる理由のほとんどは、本音ではありません。

「一身上の都合」「キャリアアップ」の裏に隠れているのは――

表向きの理由

- ・一身上の都合
- ・キャリアアップ
- ・家庭の事情
- ・体調不良

本当の理由

- ・上司・同僚との関係
- ・評価への不満・不透明感
- ・貢献が認められない
- ・成長実感が持てない

離職を生む「見えない貢献の放置」

多くの企業の人事評価は「数字の成果」だけを見ています。

遅くまで残って後輩を支えた社員、陰で職場の空気を整えている社員、

誰も気づかない細かなフォローをしている社員――

このような陰の貢献を評価することにより、ギスギスした風土が改善され、

皆がこの会社を愛し、この会社を本気で良くしようと志す集団に変わっていくのです。

笑認システムは、まさにこの「見えない貢献」を見える化するために生まれたしくみです。

「笑認」とは――仲間の存在・価値・強みや良いところを認めること。
肯定的に人に関心を持ち、感謝し、共感する文化をつくる仕組みです。

①

数字で見えない「陰の貢献」の見える化

情意考課部分を360度評価で評価します。職場への貢献・チームワーク・後輩育成など、従来の評価制度では捉えきれなかった社員の価値を、人事制度として正式に認定します。

②

仲間の良いところを認め合う「笑認」評価基準

プラス面を徹底して評価します。マイナス面は一切書かず、改善点は「成長ポイント」という動機づける表現に変換。この工夫が、評価を受ける社員の感情を劇的に変えます。

③

部下の強みを引き出す「1on1笑認メソッド」

部下の良い点・価値・強みを徹底して伝える面談を行います。今後の成長課題を一緒に検討し合う双方向の対話で、社員の内発的な動機が育まれます。

④

感動を生む「激励評価表」の授与

皆の前で一人ひとりの貢献や感謝を、表彰状のような形式で半期に1度発表し手渡しします。この瞬間は社員一人一人に明るい笑顔が広がり、ある会社では3人に1人がうれし涙を流しました。

ハートサービスグループ 実証結果
離職率が劇的に低下 / リファラル採用の実現
激励評価表を渡された社員の「3人に1人がうれし涙」

導入後に起きる8つの変化

- すべての社員の会社への貢献が明確になる
- 評価の曖昧さによる社員の不満が減る
- 社員同士のコミュニケーションが活性化する
- 社員の笑顔が増え、職場の空気が変わる
- 社員が帰属意識をもって働いてくれるようになる
- 企業理念をもとにした行動が自然と生まれる
- 社員が自分の成長を目に見えて感じられる
- 自立自走する社員が育ち、会社も成長する

なぜリファラル採用が生まれるのか

「この会社で働いて良かった」と感じた社員は、自然と友人・知人に職場を紹介します。笑認システムは、社員を「会社の広報大使」に変える仕組みでもあります。

第4章 笑認システム 導入8ステップ

STEP 1

現状の人事評価の棚卸し

数字評価に偏った現行制度の課題を社長自ら整理する

STEP 2

笑認評価基準の策定

360度評価を組み込み、プラス面のみで記述する基準を設計する

STEP 3

1on1笑認メソッドの導入

管理職が月1回30分、部下の強みを伝える面談を実施する

STEP 4

定型業務のAI・自動化

マネジメント時間確保のため週5時間以上を削減する

STEP 5

匿名パルスサーベイの実施

本音の声を定期収集し、評価制度を継続的に改善する

STEP 6

コミュニケーション&AIスキル教育

非暴力コミュニケーションとAI活用による時短スキルを全社員が習得する

STEP 7

激励評価表の制作と授与

半期ごとに全社員分を作成し、全員の前で感謝を込めて贈呈する

STEP 8

社長のメッセージ発信

理念・想いを月1回、社員に直接届ける場を設ける

まとめ

離職は「給料」や「待遇」だけの問題ではありません。

社員は「自分の貢献が認められているか」を誰よりも鋭く感じ取っています。

笑認システムは、評価制度を通じて

「あなたの存在と貢献を、私たちは見ている」というメッセージを届ける仕組みです。

ハートサービスグループで実証されたこの方法は、

貴社でも成果を挙げることができます。

無料個別相談のご案内

診断結果をもとに「笑認システム」を含めた
貴社に最適な離職率向上策を検討します。

上手に取り入れると、人材開発支援助成金の対象となり、
わずか10万円程度で導入できる場合もございます。

御社の状況をしっかりと聴かせていただき、
御社に最適の方策を検討する場を持たせていただきます。

▶ [無料相談を申し込む](#)

伊藤 巧 真和経営合同会社
TEL: 090-2924-1149 / Mail: t.ito@shinwa-godo.jp